

CT 検査を受けられる方へ

検査日時 平成 年 月 日

大垣市民病院 CT 検査室

CT 検査とは、X 線とコンピュータの技術を利用してみなさまの身体の横断面を撮影し、くまなく身体の中を診断することのできる検査で、診療に大変役立ちます。また、より詳しい診断を行うため、液体の造影剤を点滴から体内に入れて検査を行うことがあります。

【CT 検査を受ける前に】

造影剤を使用しない腹部及び骨盤の検査を行う場合、昼食を抜いてご来院ください。

また、造影剤を使用して検査を行う場合、まれに気分が悪くなることがあります(ヨード過敏症)ので、昼食を抜いてご来院ください。飲み物に関しては脱水とならないよう摂取していただいて結構です。

【CT 検査中に】

CT は、ドーナツ状の大きな輪(撮影装置)の中に入って撮影を行います。比較的大きな音が致しますが心配はありません。担当技師が、スピーカーより息止めの合図を出しますので、その指示に従いしっかりと息を止めてください。息止めがうまくいかない場合は動き(呼吸)による偽像が生じ診断に支障をおこすこともありますので協力をお願いします。

造影剤を使用した撮影では、造影剤が体内に注入される時に、少し身体が熱く感じられます。もし、検査中に気分が悪くなったり、かゆみなどの異常が感じられましたら、室外にて技師が随時モニターをしておりますので、すぐにお知らせください。

【造影剤を使用した CT 検査を受けた後に】

造影剤を使用した CT 検査を受けられた方は、「尿」と一緒に造影剤も体外へ排出されます。いつもより水分(お茶、水、ジュース等)を多めに飲んで「尿」を出してください。なお、水分制限をされている方は事前に医師にお申し出ください。

検査終了後、1 時間から数日後にも発疹、かゆみ、吐き気、めまいなどが見られる場合があります。これらの症状の出現や他に何か異常が現れた場合は、すぐに病院にご連絡ください。

また、検査後、数日経って腎機能に障害が現れる場合がありますので、検査から1週間後あたりに紹介元の医療機関で腎機能の検査を行っていただきますようお願いいたします。

* 検査日時に来院できない場合は、できるだけ早くご連絡いただきますようお願いいたします。

大垣市民病院 よろず相談・地域連携課
地域連携部門